

令和 8 年 4 月 7 日

大野城市立大野東小学校保護者様

大野城市立大野東小学校
学校運営協議

会長 諸永 政二

PTA 会長 中澤 知仁

校長 松永 雅子

スマートフォン・タブレットによる SNS の利用について（お知らせとお願い）

SNS は便利なコミュニケーション手段ですが、正しく使用しなかったり悪意のある相手からの関わりを見抜くことができなかつたりすると、トラブルを起こしたり巻き込まれたりする恐れがあります。そのため、小学生段階においては、保護者が正しい使い方を丁寧に教えること、または一定の制限および管理・監督が必要であると考えています。

学校としても、情報教育の一環としてスマートフォン等の適切な使用についての指導は継続して行いますが、現在の状況を踏まえ、SNS の利用については次のようにお願いします。

学校からのお願い

お子様の SNS（例：ライン・インスタグラムなど）の利用については保護者の責任のもと行ってください。SNS に関するトラブル（特に学校外の人物が関係したトラブルやアカウントのなりすまし 等）については、学校では対応が難しいことをご理解ください。

スマートフォンについては、その利便性から小学生においてもその利用率が年々高くなっています。比例して、スマートフォンに端を発する様々なトラブルが報告されています。

特に SNS の利用については、本校および近隣地区の学校において人間関係のトラブルになったり、事件に巻き込まれたりする事案が多く発生しています。

- ⚠️ 友達同士でグループラインを作ったが、いつの間にか悪口や陰口を言う場になってしまった。
 - ⚠️ LINE でのやりとりが元で、友人関係が悪化した。それがいじめにつながった。
 - ⚠️ 複数のアカウントを作り、インスタグラムで知り合った不特定多数の人とダイレクトメールでやりとりをしていた。そのうち何人かとは実際に会っていた。
 - ⚠️ 友達を撮影した画像や動画を無断で SNS に投稿したり、加工・拡散したりした。
- ※ 上記のケースは、本校および近隣地区の学校において複数件発生した典型的な事例であり、特定の事例を指すものではありません。

こうした事案については、子ども達が誰と、どのような表現で、どのような内容のやりとりをしていたのかを保護者も把握できず、事態が深刻化するまで表面化しにくく、事態が表面化しても事実を確認することが困難な場合がほとんどです。

学校では、必要に応じて市教育委員会や警察と連携し、児童の安全確保に努めます。